61 01 10 03 02 005

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月29日(金)

事務事業	学校総合支援員配置事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6133
第2次総合計画 行政分野別施策名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり	根拠法令個別計画等	深谷市学校総合支援員設置要綱				
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童・生徒の安全指導、中学生補習学習等の総合的な支援を行う。また、必要に応じて、学校応援団や研究所専門員、専門機関と連携・協力をして支援にあたり、緊急・重大な事案の場合にはサポートチームと連携・協力し対応する。
目的 ※何のために	学校が生徒の問題行動への早期対応・早期解決、問題行動の未然防止を図るための支援をする。
対象 ※誰・何を対象に	市内市立小中学校の職員等を対象
手段 ※どのように	市内各中学校に１名（計１０名）を配置し、学校運営支援、スクールガード支援、学習支援を行う。
成果 ※何を求めるか	学校が生徒の問題行動への早期対応・早期解決、問題行動の未然防止を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	学校総合支援員配置事業	10,772,076
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 学校運営支援	・
・ スクールガード支援	・
・ 学習支援	・
・ 学校総合支援員の配置	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	
事業費	予算（現額）		11,072,000	11,072,000	11,072,000	11,840,000	12,106,000	
	決算額		11,052,474	11,052,060	10,772,076	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	11,052,474	11,052,060	10,772,076	11,840,000	12,106,000	
人件費	従事職員数(人)		0.16	0.16	0.01	0.23	0.23	
	人件費相当試算※1		1,244,640	1,245,120	78,610	1,874,040	1,874,040	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			12,297,114	12,297,180	10,850,686	13,714,040	13,980,040	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値／実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	学校総合支援員数	目標値	人	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		中学校１０校に１人づつを目標値とする。							
		配置人数									
□	活動指標２	学校総合支援員の配置校数	目標値	校	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		中学校１０校を目標値とする。							
		配置校数									
■	成果指標１	学校運営支援を行った回数（巡回活動・関係機関連携）	目標値	回							■
			実績値		1,200.00	2,781.00	3,425.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
■	成果指標２	スクールガード支援を行った回数（登下校時見守り活動）	目標値	回							■
			実績値		820.00	1,135.00	1,073.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
■	成果指標３	学習支援（ステップアップレッスン）を行った回数	目標値	回							■
			実績値		700.00	2,188.00	2,708.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 学校の実態に応じて、不登校生徒支援、保護者対応、児童生徒の安全確保に係る見守り活動やスクールガード支援を１００％支援できた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 学習支援（ステップアップレッスン）の実施及び学校総合支援員の配置を予定通り、全中学校で実施することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼指導主事　荻野　貴弘

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校総合支援員配置事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6133

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

市内全中学校に支援員を配置し、以下３つの視点で学校や教師を総合的に支援することができた。
①学校運営支援（生徒、保護者対応、関係機関との連携等）
②安全・安心に係る取組（スクールガード支援）
③学習アドバイス（ステップアップレッスン等）
　また、活動内容も各学校の実態に応じたものになり、充実してきている。

評価者	学校教育課長　下条　徹

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

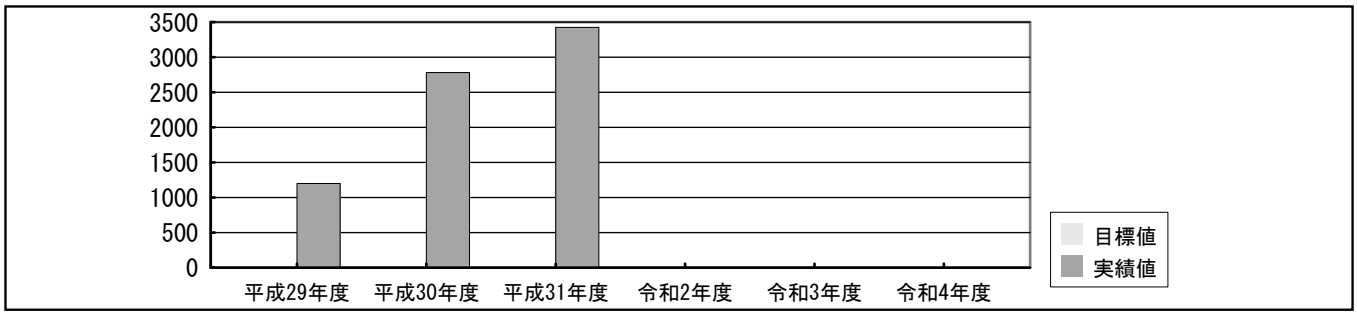
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

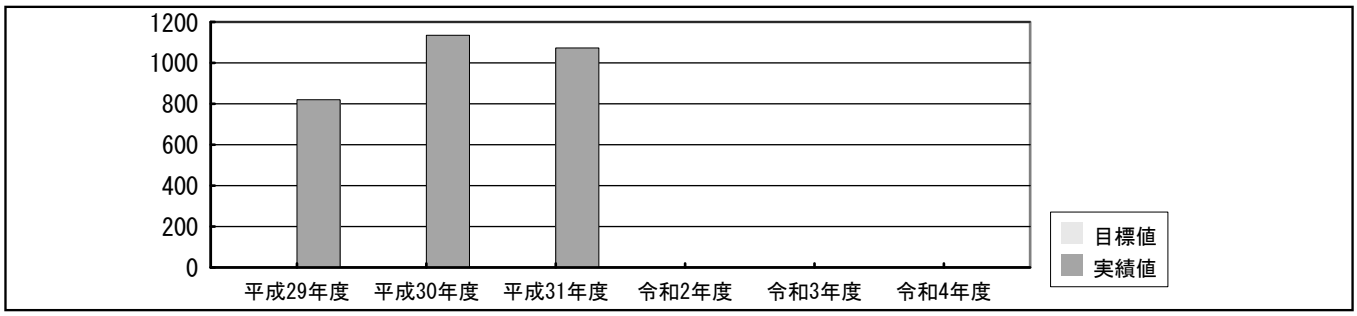
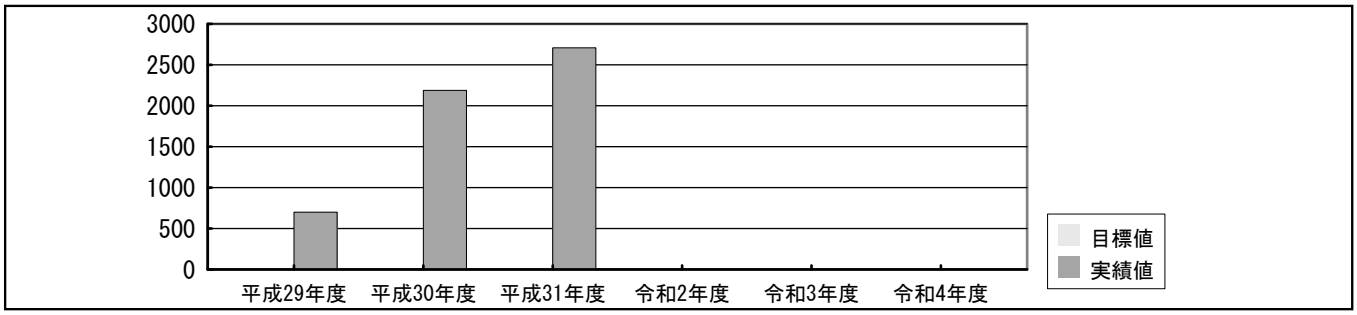
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	学校運営支援を行った回数（巡回活動・関係機関連携）



区分	成果指標２	指標名	スクールガード支援を行った回数（登下校時見守り活動）



区分	成果指標３	指標名	学習支援（ステップアップレッスン）を行った回数